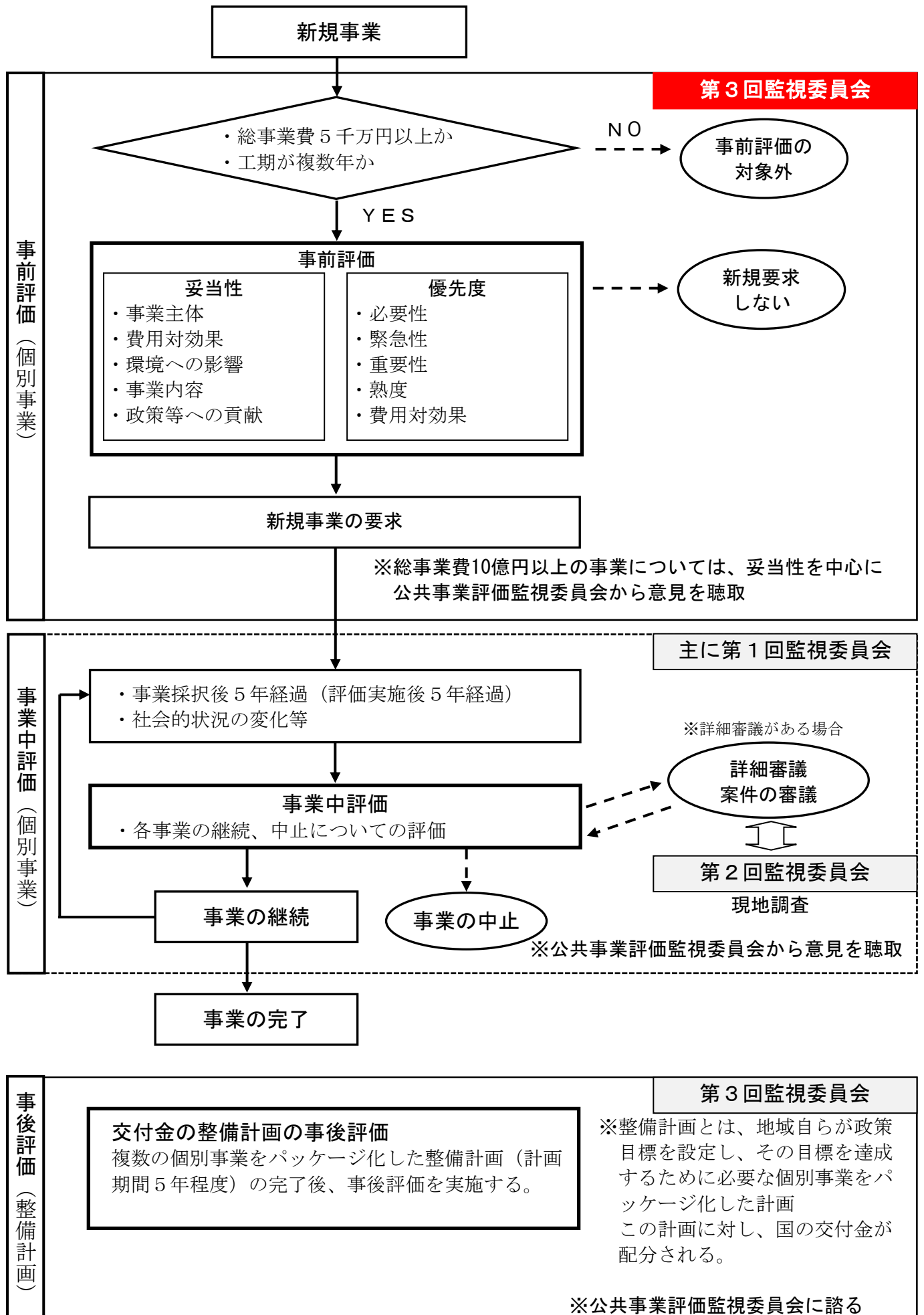


# 公共事業評価の流れ



令和 7 年度 第 3 回公共事業評価監視委員会  
事前評価 案件票

事業種別	県 (県土 整備部)	県 (農林 水産部)	市町村	合計
< 県土整備部 >	2	0	0	2
街路整備事業				0
道路事業(改築)				0
道路事業(交通安全)	1			1
河川改修事業				0
海岸侵食対策事業				0
土砂災害対策事業(砂防)	1			1
土砂災害対策事業(地すべり)				0
土砂災害対策事業(急傾斜)				0
< 農林水産部 >	0	6	0	6
防災減災事業		2		2
農地整備事業		3		3
水産基盤整備事業		1		1
林道事業				0
合 計	2	6	0	8

## 事前評価の視点

評価項目	評価の視点	備 考
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県が実施することの妥当性を評価</li> <li>・ 法令等で実施主体が県であることが定められている場合は、その法令・趣旨等を整理し、理由を説明</li> </ul>	
必要性 重要性 緊急性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現状や課題、問題点を明らかにし、対象事業により解決できるかを評価</li> <li>・ 事業実施が急務となる理由、事故や自然災害等のリスクに基づく必要性等を評価</li> </ul>	
費用対効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 費用以上の効果が期待できるよう設計されているかを評価</li> </ul>	評価手法が確立していない事業（局所的な防災対策事業など）については、算定しない
環境への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 懸念される環境への影響に対して、予め適切な対処が講じられるよう計画されているかを評価</li> </ul>	
政策等への貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他の事業との連携効果や不便益の軽減が期待できる事業であるか、また、山形県の総合計画に貢献し得る事業であるかを評価</li> </ul>	